

神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

管理牧師 中原 康 貴

<http://nssk-kobeshoten.org/>

電話 (078) 361-4490

FAX (078) 361-4539

口座振替 01110-2-10517

2019年1月

謹 賀 新 年

探しなさい。
そうすれば、見つかる。

(マタイ伝7:7)

司祭 ペテロ 中原 康貴

昇天教会の皆様、新年あけましておめでとうございます。1月1日から3月末日まで当教会の管理牧師を務めることになりました。どうぞ、よろしく願い致します。

正直、3ヶ月間で何ができるのか、不安があります。しかし、わたしが常々心がけていることは、不安や苦しみといった弱さの中に神様が必ず用意してくださっている恵みを探すことです。「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる」(マタイ7:7)。わたしはこの聖書の御言葉をモットーとしており、それが確かに真実であると、これまでの信仰生活から実感しております。わずか3ヶ月で、昇天教会の皆様とどのような神様の恵みを見つけることができるのか、不安に思うとともにワクワクもしております。

さて、早く皆さんと親しくなるために少し自己紹介をさせてい

ただきます。わたしは高校まで理数系の人間でした。と言うよりも、文系の国語と英語が大の苦手で、大学に入るまで漫画以外の本を読破したことがありませんでした。ただ、こどもの頃から世代や性別を超えて、いろいろな方と交わることが好きで、教会によく出入りし、その中で牧師になりたいと願うようになりました。おかげで、大学で神学を学び始めてからは、本当に苦労の連続でした。しかし、おかげでわたしは難しい説教ができません。(良い説教かどうかは分かりませんが!)ですから、そのような苦労も、今では神様からの恵みだったのだと感じています。

また、大学に入ってから、教理学をはじめ、聖書学、礼拝学、牧会学、宣教学と神学のいろいろな分野に関心を持つようになりましたが、最も関心がなかったのが歴史でした。しかし、今から7年前にある方の葬儀をした際、そこにお婿さんとして現れたのが、あ

る俳優さんでした。そして、その俳優さんから食事をしているときに「わたしはクリスチャンではなく、キリスト教のこともよく分かりません。しかし、先日、遠藤周作の『沈黙』の撮影に参加したのですが、あれはとても感動しました」と言われました。『沈黙』は大学時代に読んだきりで、ほとんど記憶がなく、それ以上の会話をそのときに楽しむことができなかったことが悔しく、家に帰ってすぐ本棚から『沈黙』を取り出し、読み始めるとその面白さに魅せられました。その後、遠藤周作のその他の歴史小説をきっかけに日本のキリスト教史に興味を持つようになり、神戸教区史の編纂にも関わらせて頂くことになりました。今後も日本聖公会史を学び続けたいと考えています。

はじめにも言いましたが、3ヶ月間という期間はとても短く、相互の認識不足・理解不足から失敗をするのではないかと不安です。しかし、そのような失敗も将来的に神様の恵みだったと分かる 때가必ず来るとわたしは知っています。

この3カ月間に神様からどのような恵みがわたしたちに用意されているのか、一緒に探して参りましょう。

定例集会

日 午前10時30分 聖餐式・説教
水 午前10時30分 聖書研究会
土 午前10時30分 教会掃除
(ご奉仕をお願いします)

管理牧師 司祭 ペテロ 中原康貴 連絡先
〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-3-2
TEL & FAX 078-221-5487